

パティシエ修行



私は将来はカフェなどで働きたいと思い、パティシエ科のある専門学校に通っています。学校では週に3回実習をしており、洋菓子、和菓子、パンを作っています。

実習で何度もお菓子を作っていますが、今もお菓子作りは、初めて作った時と変わらず楽しく、専門用語や新しい知識を実習内で学ぶことができ、とてもやりがいを感じています。これまでで一番頑張ったのは、ブライダルコースとコラボして作ったウェディングケーキです。今まで作ったお菓子の中で一番大きく、2人1組ということで仕事もたくさんあり、いつもの実習と比べて大変でした。そのぶん完成した時にはとても達成感があり、頑張った良かったと思いました。

2年生になるとカフェ実習などもあり、実際に販売などもするので楽しみにしています。将来の夢のためにこれからもお菓子についてたくさん学びたいです。



M・K (専1)

就職

来年4月からフルーツ農園に就職することになりました。私は幼い頃から植物を育てることが好きで、農業高校に進学し、主に果樹について学びました。その中で一番印象に残った果樹がブドウでした。そして、ブドウの栽培をもっと知り、色々な経験を積み、良質なブドウを栽培したいと思い、フルーツ農園を希望し、無事就職が決まりました。



就職後は慣れない仕事や環境がガラッと変わるので体調に気をつけることもそうですが、仕事に早く慣れて一つずつ覚えていきたいと思います。いつか自分の農園を持ち、若松園に恩返ししたいです。

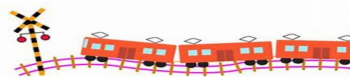
S・M (高3)

夏の青春18きっぷ

夏休みになでしこの中高生で東海道旅行に行きました。青春18きっぷを使って乗り継ぎ乗り継ぎの旅でした。まず目指すは伊勢神宮。朝早く出て、着いたのはお昼過ぎ。お腹ペコペコで食べた伊勢うどんは美味しかったです。子ども同士で少しピリピリするような場面がありましたが、伊勢神宮のたくさんの神様に心が洗われ、神社を出る時にはみんな少し成長していました。

次の日は私が一番楽しみにしていた、日本最大のプラネタリウムを目指して名古屋へ出発！ここでは人生初の地下鉄に乗ることができました。名古屋市科学館に到着。しかし、人が多すぎてプラネタリウムは断念…科学館と絶滅危惧種展を覗いてみんな笑顔に。帰りは電車の中でみんなぐっすりです。女ばかりの電車旅で、まさに「東海道珍道中！」でしたが、18きっぷや地下鉄など初めての経験がみんなとたくさんできて、夏休み一番の思い出になりました。またみんなで楽しい旅行に行きたいです。

K・Y (高2)



創立記念式典

令和元年12月5日、若松園は83回目の創立記念日を迎え、翌6日に創立記念式典を行いました。

明治、大正、昭和、平成と時代をまたぎ、遂に令和という新しい時代へと突入しました。今も昔もこれからも、子どもたちの笑顔と共に、成長していきたいと思ひます。



令和のはじめ



幼稚園運動会

メダルをもらって喜んでいるTちゃん



幼稚園では集団に入ることが難しく、参観日では固まり、お遊戯ではみんなと踊ることが出来ず先生に引っ付いて遠くから見ていたKちゃん。そんな様子ばかり見ていたので、当日まで不安で「全く参加出来なくて固まってしまったらどうしよう」「ダンスやかけっこ、どれか一つでも出来たらそれをしっかり褒めてあげよう」等、そんなことをずっと考えていました。

最初の体操で案の定固まってしまう、「やっぱり固まってしまったか・・・頑張れ！」と心で思っていたら、なんと次のダンスでは恥ずかしそうにしながらしっかり笑顔で踊りきりました。かけっこや玉入れもしっかり参加することが出来たのです。Kちゃんなりにしっかり成長している姿を見て感動して涙が出ました。

運動会が終わった後、「Kちゃん、いっこできんかったけど、あとは全部出来たな！先生！」と言ってきたKちゃん。彼女も不安だったのだと気付きました。それでもやり切ったKちゃんに「すごい！できるじゃん！天才！素敵だった！可愛かった！」と知りうる褒め言葉を全部使いました。

Kちゃんにとっても私にとっても成長に感動した思い出の日になりました。

担当保育士

絵画展

全国児童養護施設協議会主催の『第39回児童文化奨励絵画展』に岡山県から出展する代表5点のうちT・YさんとT・Mくんの2名が選出されました。



T・Y (高1)



T・M (小5)

動物に関わる仕事に就きたい…
自分の置かれた環境…
色々な想いを乗せて描きました。

ラーメン大好き！！

インターハイ・国体出場



私は今年のインターハイと国体にボート競技で少年女子ダブルスカルという種目が出場しました。私が出場したダブルスカルというのは2人で漕ぐ競技で、2人の漕ぎを同調することが大切です。でもそれは簡単なことではなく、普段から一人ひとりの漕ぎを良くするために毎日練習しています。個人のパフォーマンスを良くするだけでなく、全身運動のための持久力、筋持久力、パワーが必要となります。これらを均等に向上するには練習はとてもハードなものになります。

毎朝早く起き、朝練では5キロのランニング、腹筋背筋100回ずつします。午後の練習ではエルゴメーターといった水上での動きを陸上でも出来るような機械を使ってトレーニングをしたり、重りを持ってスクワットをしたり色々な筋トレをしています。しんどい時もありますが、練習が終わった後、達成感を得られるのはとても嬉しいです。ボート競技は選手だけでは絶対に成り立たない競技で、艇を準備してもらったり、漕ぐための川や海があったり、大会の時の準備は漁師さんが手伝ってくれます。

また、自分が大きな大会に出場するたびにたくさんの方々に支えてもらっていることを感じています。若松園の先生にもたくさんのことをしてもらっています。大会がある時には駅まで送ってくれたり、何より応援をしてくれます。私が国体に出場することが決まった時には地域の方が激励金をくださったり、本当にたくさんの方の支えがあるからこそ出来る競技だと思っています。その感謝を返すのには結果で返すことが一番だと思っています。その為にこれからも練習を頑張っていきたいと思ひます。そして引退に向けてこの冬に身体の改善、筋肉の増量、自分に足りない課題を見つけて、解決してより良いパフォーマンスが出来るようにしたいです。そして最後のインターハイ、国体出場に向けて頑張っていきたいです。

E・M (高2)

